

革新的製品創出サロン有志者

台湾交流訪問報告書

(日程 2023年11月2日～11月6日 5日間)

報告者 (団長)

株式会社 鈴木化学工業所

代表取締役 小幡 和史

1. 経緯

- ・2022年度 第5回サロン(2023年3月開催)において
蓬菜会副代表/IMC日本親善大使 篠原徹様に
テーマ「台湾を通じて自社の経営を考えてみよう」を
ご講演頂き、その後のワンコイン交流会で盛り上がり
メンバー5社と小澤コーディネーターの有志を
篠原様が台湾企業案内してくれる事に決定。

2. スケジュール及びメンバー

《革新的製品創出サロン有志者台湾交流訪問日程表（案修8）》

2023/10/25

台湾事務局：蔡 照益

主催：中部生産性本部革新的製品創出サロン 会員有志者（窓口 小澤 理夫）

団長：革新的製品創出サロン 会員 小幡 和史 / 事務局長：全体コーディネーター 小澤 理夫。

【革新的製品創出サロン有志者11月台湾交流訪問団一覧表】

日付	スケジュール	備考
11/2 (木)	出発 CI151 中部国際空港発 09:50 桃園空港着 12:15 午後 TJPO 本部 15:00-16:00。 静岡芸術文化大学曾根先生ゼミ生6名合流活動。 經濟部台日産業合作推動事務所 (TJPO)。 本部：台北市民生東路四段 133号 10F (B室) 16:30-17:00。 お茶の街 (大山茶芸-孫店長) 台北市松江路 469巷 1号。 18:00-20:00 会食逸香樓。(荘総経理) 台北市南京東 2段 69号	篠原様が空港お迎え MRT台北移動、台北ホテル 宿泊： グリーンワールドグランド南京 ホテル 台北市南京東路三段 8号
11/3 (金)	台北視察 貸切バス移動 9:30ホテル出発。 (曾根先生とゼミ生5名同行) 午前：世紀貿易(新北市) 10:30-14:00 見学、昼食は同社から弁当の提供あり。 新北市新莊区五泉一路 3F之5/電話：02-2298-8336 (総経理 鄭維世) 午後：桃園嘉彰会社 15:30-16:00 (連絡先：Maggi) 桃園市蘆竹區南山路二段 205巷 45號。 夜：晩餐会。 17:30-19:30 (嘉彰会社案内)	宿泊：同上
11/4 (土)	午前 新幹線移動 篠原様と蔡照益同行。 11/4(土) 新幹線 台北-嘉義 09:21-10:48 IMC会場着 11:30、11:30-12:00 展示会ブース。 昼食：弁当。(大会から弁当提供) 12:40-17:30 台湾 IMC 全国大会会典臨席。 19:00-20:30 IMC 晩餐会。 21:00-22:30 飲み会。	宿泊：嘉義 エバークリーンホテル 個室：4名 ROOM：シングルベッド二つ 二名：小林 幸雄、小澤 理夫。
11/5 (日)	午前 IMC 大会活動、午後台中 IMC 貸切バス移動、台中自由活動。会食は、東海大学劉教授を招いて懇談する。場所はホテル近辺。 宿泊：台中エバークリーン8個室、同行者：篠原、蔡照益	
11/6 (月)	貸切バス移動 9:00 ホテル出発。 午前：欧群会社見学 10:00-12:00 昼食：欧群会社が同席。 午後：新幹線桃園空港移動、台中駅発 14:00-14:36 桃園駅着。 CI151 桃園空港発 17:15 中部空港着 20:50	

	組織名	部署・役職	氏名
1	大矢伝動精機株式会社	代表取締役	大矢 顕
2	三栄ポリウレタン株式会社	代表取締役社長	三浦 洋臣
3	株式会社鈴木化学工業所	代表取締役社長	小幡 和史
4	宮崎エンジニアリング株式会社	代表取締役	犬伏 邦夫 (11/2 TJPOで合流)
5	有限会社名南機械製作所	代表取締役社長	小林 幸雄
スタッフ			
1	一般財団法人 中部生産性本部	革新的製品創出サポート 全体コーディネーター	小澤 理夫

アドバイザー：大同特殊鋼 元顧問 建業会副代表/台湾国際工商経営研究社全国連合会 (IMC) 日本親善大使 篠原 徹。

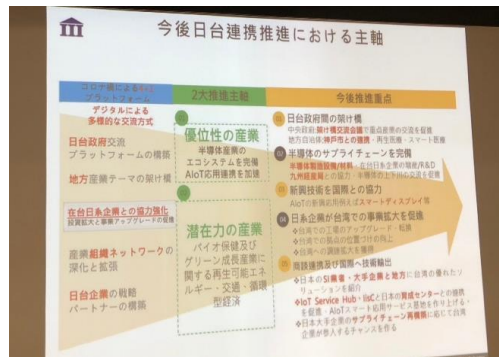
同行者：台湾 IMC 全国連合会国際委員会副委員長 蔡照益。



3. 内容報告

(1日目 TJPO：日台産業連携推進オフィス訪問、お茶の街見学)

① TJPOでの意見交換会



② お茶の街見学



<まとめ>

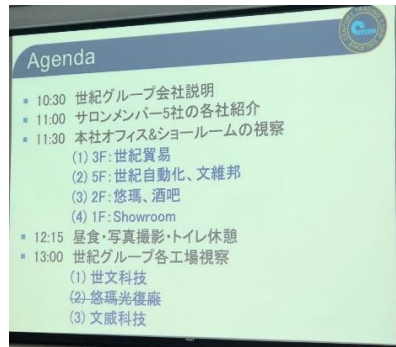
- ・台湾經濟部 (日本の経産省に相当) が台湾と日本企業の交流促進と産業連携を目的に 2013年3月に設立された。
- ・自己紹介とTJPOの活動紹介が主な内容であった。

<感想>

- ・茶器をお湯で蒸してお茶を入れる方法で、お茶をいただいた。
- ・鈴木化学製 十年急須とは合わないと感じた。

(2日目 世紀貿易、桃園嘉彰会社訪問)

③ 世紀貿易見学



④ 桃園嘉彰会社見学及び会食



<まとめ>

- ・成型(プラスチック)、加工(マシニング)、自動化設備の製造、販売を中国向けを中心に扱われていた。(1973年創業 従業員70名)

<まとめ>

- ・金属プレスの特長メーカー。情報通信関連の精密プレス金型の設計と製造を行われていた。(1985年設立)

(3.4日目 IMC：台湾国際工商経営研究社連合会 全国大会参加)

⑤ IMC全国大会参加・ブース出展、パーティ参加



⑥ 故宮南院見学、昼食会参加



<まとめ>

- ・台湾全国から経営者が集まる大会へ参加。
- ・AIやDXに関する講演も聴講した。

<まとめ>

- ・経営者団体の方々と故宮南院を見学。
- ・昼食会は全国大会の閉会式として盛大に行われた。

(4日目夜 台湾東海大学 劉教授会食、5日目 欧群会社見学・会食)

⑦ 台湾東海大学 劉教授会食



日本企業へのインパクト

- 台湾型モノづくり革新の原理が、TPSや組織間関係などの日本企業の良さを含むことは明らかである。これまでの日本企業の良さを如何に活かして行くか、が極めて大切であると考ええる。
- その一方、下記の指摘もできるかもしれない。
日本型モノづくり v.s. 台湾型モノづくり
 - 良いモノづくり v.s. 売れるモノづくり
 - 内向けモノづくり v.s. 外向けモノづくり

台湾・東海大学 劉教授 4

<まとめ>

- 日本と台湾企業経営の違いや、良いところ改善が必要なところについて、お話を頂いた。

⑧ 欧群会社見学・会食



<まとめ>

- 放電加工機や電子顕微鏡、水素生成機を製造しており、現会長が破綻した会社を引き取り、勉強し現在の会社となった。

4. 感想とお礼

- ・台湾の多くの経営者と話し、エネルギーギッシュで行動力のある人が多いと感じた。
- ・来年以降、サロン他のメンバーの方々も実際に行かれると様々な気づきがあると感じた。
- ・篠原様、小澤様、蔡様の人脈、ご準備 ご案内に心より感謝申し上げます。